

第1回

牧野由多可賞

作曲コンクール

主旨

「琉球民謡による組曲」、「茉莉花」、十七絃独奏「風」、「胡弓三章」、オペラ「あやめ」など邦楽を中心に洋楽のジャンルまで活躍した作曲家牧野由多可の生前の功績をたたえ、「牧野由多可の会」を設立した。そしてこの度、氏の意思でもあった、才能ある将来性豊かな作曲家を見出し、作曲家の登竜門となるべく作曲コンクールを創設した。

このコンクールは、邦楽を中心に洋楽をも含む、未発表の優れた作品を世に送り出すことを主たる目的とし、これにより日本の音楽文化の今後に寄与することとする。

牧野由多可プロフィール

1930年東京都生まれ、作曲を山田耕筰、ピアノを豊増昇、井口基成、レオ・シロタの各氏に師事し、1953年日比谷公会堂で作品発表会を行い、作曲活動に入った。作品には1953年の芸術祭作曲大賞「ピアノ協奏曲No.1」があるが、この頃より日本の伝統芸術に興味を持ち、邦楽、狂言、能などを研究した。これが後に、十七絃、胡弓や太棹等の独奏楽器としての作曲を創作するきっかけとなった。

その後、ラジオの為のオペラ「あやめ」(1960年度芸術大賞)、狂言によるオペラ「くさびら」(1961年度芸術祭奨励賞)、「胡弓三章」(1974年度芸術祭優秀賞)など数多くの入賞作品が創作された。このような活動が高く評価され、1995年紫綬褒章、2004年には旭日小綬章を受賞した。

作品はオーケストラ、オペラから放送音楽、映画まで多岐にわたるが、なんといっても特筆すべきは現代邦楽の分野における先駆者の一人としての活躍で、特に十七絃、太棹三味線、胡弓等の楽器、また、日本の伝統的発声による声楽曲の可能性を大きく広げた功績は、絶大な評価を得た。



主催：牧野由多可の会

牧野由多可賞作曲コンクール 応募要項

課題 邦楽作品、演奏時間13分以内、編成は演奏者6名以内とする。
箏(十三絃、十七絃、二十絃)、三絃、尺八(六寸、八寸管で演奏可能な範囲)の中から2種類以上の楽器を用いる合奏曲。独奏もの、唄もの、上記以外の楽器使用は対象外とする。ただし、箏(十三、十七、二十絃)のみ、2名以上の合奏であればよい。

応募資格 年齢、学歴、居住地は問わないが日本国籍の所有者とする。

賞・表彰 ■大賞 賞状・賞金 500,000円(1名)
■佳作 賞状・賞金 100,000円(2名)
(審査員特別賞として賞状・賞金50,000円を贈呈する場合もある。)
尚、一位作品に関するあらゆる権利は発表日より1年間は主催者側に属す。

審査方法 ■第一次審査：2006年11月末：作曲家2氏による譜面審査(未公表)
■第二次審査：2007年1月29日：一般公開演奏による審査(紀尾井小ホール 東京・四ツ谷)

審査委員 ■審査委員長 廣瀬量平
■第一次審査員 浦田健次郎、廣瀬量平
■第二次審査員 浦田健次郎、小島美子、田村拓男、廣瀬量平、山本邦山、牧野由多可の会
(敬称略。五十音順)

応募規定

- 作品は未発表のもの、改作は対象外とする。
- 作品は提出後誤記を除き変更はできない。
- 作曲者氏名は審査の都合上、表紙以外には書き込まないこと。
- 楽譜は五線譜とし、箏、三絃、尺八等での記譜は認めない。
- 楽譜は黒インクによるペン書き、または黒コピーにし、楽譜中に練習番号を記入すること。また、メトロノーム或いは具体的な方法による速度を記載すること。
- 楽譜の大きさは最大A3サイズまでとする。
- 明らかに楽器に損傷を与えるおそれのある記譜は対象外とする。
- リハーサル、ゲネプロ等が行われる場合、一次審査後、該当作品は通知するが、立ち会いが発生した場合、それに要する費用はすべて自己負担とする。
- 二次審査は公開演奏。出演者は当事務局が決定し、指揮者は認めない。また、二次審査演奏に必要なパート譜は作曲者が用意すること。
- 作品、参加料は、参加申し込みと同時に提出すること。
- 提出された楽譜は一切返却しない。

応募締切 2006年10月30日(牧野ミュージックオフィス 到着分まで)

応募方法 締切日までに下記の申込み先へ楽譜を送付する。

申込み先 〒171-0042 東京都豊島区高松2-46-5
牧野ミュージックオフィス

参加料 10,000円(楽譜応募と同時にまたはそれ以前に振込むこととし、振込先は郵便局のみの受付とする。)
<振込先郵便口座> [記号] 10050 [番号] 91743271
[名前] 牧野ミュージックオフィス

主催 牧野由多可の会

運営 牧野由多可の会 代表 砂崎知子
事務局長 乙黒正昭

問合せ先 牧野由多可賞作曲コンクール事務局
Tel: 03-6768-2440
Fax: 03-6768-2441
Email: yutakanokai@jcom.home.ne.jp

牧野由多可の会 今後の予定

●第2回
牧野由多可賞作曲コンクール
邦楽の独奏もの、唄もの
2008年1月29日
紀尾井小ホール(予定)

●第3回
牧野由多可賞作曲コンクール
洋楽・邦楽合奏もの、但し洋楽器、
邦楽器を必ず含み8名以内の編成まで。
2009年1月29日(ホール未定)

—— 牧野由多可作品発表会 ——
2010年1月29日(ホール未定)

●第4回
牧野由多可賞作曲コンクール
邦楽のやや規模の大きなもの
2011年1月29日(ホール未定)

